

会山行 No.2377

丹沢：玄倉川中流

- ◆日程 2022年8月27日(土)
◆メンバー L：ST、WY

玄倉バス停 9:20 集合であったが、新松田で合流しバスで移動した。玄倉なら旧ビジターセンター前に 20 台くらい駐車できる。玄倉バス停から林道を徒歩で行く、林道の通行止めが解除されたのが 3 月だと聞く、まだ玄倉方面の登山者は少ない。1 時間 30 分ほど歩くと青崩隧道に到着、旧トンネル口に向かうと、通行止めだった時に堆積していたであろう木ガレが道いっばいに積まれていた、この木ガレの上を超えて旧トンネル口にたどり着く、そこから玄倉川へ降り立ち、河原で装備を整え出発した。巨大な仏岩を横目にひざ下の渡渉を繰り返す、きれいな青緑色の水の流れ、日差しが映りユーシンプルーと呼ばれる中をゆっくりと進む、流れが早く膝上の渡渉は厳しい。白い巨岩が出てくると小滝が形成され深い滝の釜が見えてくる、流れが速いので泳ぐことができない、流れの弱いところを探して更に遡行する。慎重に進むと落差 60 メートルのモチコシの滝が見えた、滝の手前で小休止して更に前進、流れは幾分弱まってきたようだが、小滝郡が深い釜を開けている箇所だ、へつりで進めるか試すと、水に胸まで浸かって足が川底に付かなかつた、他にルートなし、向こう岸わずか 5 メートル先に進めず転進することにした。この場所は川の水量によって難度が変わる、またコンディションのよさそうな時にチャレンジしたい。

下山は玄倉川を青崩隧道まで戻った、帰りのバス待ちは登山客には出会わなかった。

(記：ST)

CT：玄倉バス停 9:20 - 新青崩隧道 10:35 - 玄倉川入渓 11:10 - モチコシの滝
12:20 - 玄倉バス停 16:50